

編集後記

●新型コロナウイルス感染拡大による休校の影響で、子どもたちがSNSやゲームをする時間が増えているのではという報道がありました。一方で、同じネットでも、オンライン授業などその便利な面を利用した取り組みも行われています。便利な一方、依存やトラブルに巻き込まれるなどの危険もある、そんなスマホやSNSと、うまくつきあっていくためのルールについて考える特集でした。(た)

●週1回、テニススクールに通っているのですが(ここのところ休校中)、決まったコーチのクラスを受講することが増えています。そのコーチは、誰かがいいボールを打つと、すかさず「すばらしい！」と口にします。いつの間にか、受講生同士でも「すばらしい！」という言葉が行き交うように。特集2で教師の言葉が子どもたちの言葉に影響を与えることが指摘されていますが、テニススクールでも実感しています。(こ)

次号のお知らせ

特集1 新型コロナウイルスによる子どもたちの不安への対応

新型コロナウイルス感染拡大により、さまざまな不安を子どもたちは感じています。こうした不安を子どもたちがどう受け止め、抱えられるようになり、この情勢を乗り切るかについて考えます。

特集2 子どもの「言い訳」について考える

子どもの「言い訳」は、教師をイラッとさせることがあります。言い訳をする子の事例を振り返りながら、子どもの言い訳をどのように考え、どのように対応していったらよいか、探っていきます。



学校教育相談

2020年 令和2年 7月号

定価 820円 (本体 745円)

2020年7月1日発行

●発行所

ほんの森出版株式会社

〒145-0062

東京都大田区北千束3-16-11

電話 03-5754-3346

FAX 03-5918-8146

URL <https://www.honnomori.co.jp>

●編集企画 学校教育相談研究所


●発行人 小林敏史

●印刷所 研友社印刷(株)

ほんの森掲示板

・特集1にご執筆いただいた竹内和雄先生が代表を務める「ソーシャルメディア研究会」のご案内です。ネット問題を入り口に、スマホ時代の子どもたちへの支援方策を探究する会です。子どもたちにネットの適正利用について考えてもらうため、講演や出前授業、「スマホサミット」でのファシリテートなどを行っています。現在は、子どもたちからネットを離れて挑戦したことの動画を募集する、「コロナに負けるな! 『ネット休んでやってみた』コンクール」が開催中です。詳細は、「ソーシャルメディア研究会」でご検索ください。

●本誌の2020年4月号からの1年間の誌代は12,340円(税込 増刊号2冊を含みます)。振替口座 00140-4-768848 雑誌・書籍のご注文は、書店もしくは直接小社にどうぞ。本誌定期購読の場合は送料サービス。書籍・バックナンバーのご注文は1冊につき送料100円(3冊以上送料サービス)でお送りします。お支払いは送本時同封の郵便振替用紙で。

● **文書ファイル配布** ページ下にこのマークが入っている
※詳しくは奥付を! 資料のファイル(一太郎・ワード・パワポなど)を希望の方はホームページからご連絡ください。

ほんの森出版

検索